



セブン - イレブン商品 PRESS RELEASE

2025年6月24日

株式会社セブン - イレブン・ジャパン

セブン - イレブンのマルチコピー機で iPhone のマイナンバーカードが利用可能に

iPhone の Apple ウォレットにマイナンバーカードを追加することにより、
セブン - イレブンのマルチコピー機で簡単かつ安全に利用できます

株式会社セブン - イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：阿久津 知洋）は、全国のセブン - イレブン店舗に設置しているマルチコピー機において、住民票の写しや印鑑登録証明書などの各種行政証明書を発行できるサービスを提供しております。

この度、iPhone のマイナンバーカードを使って、店内のマルチコピー機にかざすだけで、コンビニ交付サービスをご利用いただけるようになりました。これにより、役所を訪れたり、実物のカードを取り出したり、PIN を入力したりする必要はありません。iPhone のマイナンバーカードを提示することで、住民票の写しや印鑑登録証明書などの各種証明書を便利に発行できるようになります。

※ 本発表は、6月24日発表された、iPhone のマイナンバーカード（iPhone のセキュリティと利便性を備えた、簡単、安全かつ便利にマイナンバーカードを提示する方法）のサービス開始の発表に基づいています。

iPhone のマイナンバーカードをセブン - イレブンのマルチコピー機で提示するには、ユーザーはサイドボタンをダブルクリックし、マイナンバーカードを選択し、Face ID または Touch ID で認証し、リーダーにかざすだけで簡単に手続き出来ます。

「コンビニで証明書が出せるなんて知らなかった！」そんな声も多く寄せられています。シームレスかつ便利な行政サービスはお近くのセブン - イレブンでご利用可能です。

■セブン - イレブンのマルチコピー機 行政サービス 概要

<https://www.sej.co.jp/services/multicopy/public.html>



セブン - イレブン商品 PRESS RELEASE



※画像はイメージです。

※Android 端末には既に対応しています。

※サービス内容は予告なく変更となる場合があります。

■iPhone のマイナンバーカードのセキュリティとプライバシー

Apple 製品は、ユーザーが自分の情報を自分でコントロールでき、プライバシーを守るように設計されています。Apple ウォレットの身分証明書は、モバイル身分証明書を追加して使うための安全な方法を提供すると同時に、物理的な身分証明書では実現できないセキュリティとプライバシーのメリットを利用者に提供します。その情報は Face ID または Touch ID で認証した後に共有されます。ユーザーがいつ、どこで、どのような情報を開示したかなど、過去の提示に関する情報は暗号化され、ユーザーのデバイス上にものみ保存されます。Apple が知ることはありません。

iPhone をどこかに置き忘れた場合は、「探す」アプリを使って、デバイスをロックして位置を特定するのに役立てたり、デバイスをリモートで消去したりできます。

Apple Wallet の身分証明書は、消費者のプライバシー保護に関する明確なガイドラインを定めている ISO 18013-5 シリーズおよび ISO 23220 シリーズの規格に対応しています。

iPhone のマイナンバーカードの詳細及び Apple ウォレットに追加する方法については、Apple のホームページ (https://www.apple.com/jp/wallet/#identity_cards) およびデジタル庁のホームページ (<https://services.digital.go.jp/mynumbercard-iphone/>)をご覧ください。